











「中水野まちづくりベース (naka machi BASE)」

本市で進めている中水野駅周辺地区のまちづくりに向け、中高生が主体となって取り組んだワークショップです。“ベース”の言葉には出発点・土台という意味が込められています。

ワークショップの概要

水野中学校、瀬戸北総合高等学校の生徒が、1/300 サイズの地区の模型をベースにまちの将来像を描き、地域の方々との交流と協働により未来のまちづくりにつながるさまざまなアイデアを収集しました。得られた成果は、未来のまちづくりに活かしていきます。なおこのワークショップは、名古屋市立大学大学院芸術工学研究科鈴木賢一研究室のサポートを受けた官学連携による取り組みです。

<p>5/17 (金)</p>	<p>第1回 知る</p> 		<p>まちの歴史について、地元の方からお話をお聞きした後、まち歩きを行いました。写真を撮りながら中高生の目線でまちの魅力と課題を発見し、全員で意見交換しました。</p>
<p>6/12 (水)</p>	<p>第2回 考える</p> 		<p>中水野駅周辺地区に必要なまちの機能を大学生と一緒に考えました。アイデアを具体的な形や空間に落とし込むために、模型制作についても大学生からレクチャーを受けました。</p>
<p>7/8 (月)</p>	<p>第3回 創る</p> 		<p>地域の方々とともに未来の中水野駅周辺地区のまちづくりについてさらに議論を深めました。「若者が住みたいまち」「子育て世代にやさしいまち」「高齢者にやさしいまち」の3テーマについて考えました。</p>
<p>8/28 (水)</p>	<p>第4回 伝える</p> 		<p>大学生とペアになり、未来のまちの模型を詳細に作成しました。ただ単に建物をデザインするだけでなく、自然環境やまちの歴史・文化との繋がりも意識した提案が生まれました。</p>
<p>9/20 (金)</p>	<p>第5回 発展させる</p> 		<p>完成した地区の模型をもとに、グループワークで「将来このまちで、どんな生活ができるか」を話し合い、未来のまちのテーマを一人ずつ考えて発表しました。</p>

つなげる



naka machi BASE 巡回展

11月12日(火)～21日(木) 市役所1階ロビー
11月30日(土)～12月1日(日) 水野地域交流センター
中高生が考えたまちの未来をぜひご覧ください。